




第7号様式（第5条関係）

令和4年4月27日

浜松市議会議長 和久田哲男様

会派名	浜松市政向上委員会
報告者	
代表者氏名	代表 鈴木 

政務活動費収支報告書

浜松市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により別紙のとおり令和3年度政務活動費の収支報告をいたします。

別紙

会派名 浜松市政向上委員会

令和 3 年度

1 収 入

政務活動費 1,800,009 円 (ただし、預金利息 9 円を含む)

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費	84,734	旅費、利用会員会費、公文書複写費
研 修 費	25,777	旅費、研修会費
広 報 費	225,060	ニュースレター制作費
広 聴 費	37,851	旅費
要請・陳情活動費	1,140	旅費
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	42,075	書籍代、新聞代
人 件 費	167,537	給与、労働保険料
事 務 所 費	310,218	事務用品費、パソコンリース代、インターネット通信料、コピー代、郵送料等
合 計	894,392	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 905,617 円

別紙

会派名 浜松市政向上委員会

令和 3 年度（前期）

1 収 入

政務活動費 900,004 円 (ただし、預金利息 4 円を含む)

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費	22,434	旅費、公文書複写費
研 修 費	0	
広 報 費	112,530	ニュースレター制作費
広 聴 費	14,395	旅費
要請・陳情活動費	807	旅費
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	25,809	書籍代
人 件 費	90,537	給与、労働保険料
事 務 所 費	152,218	事務用品費、パソコンリース代、インターネット通信料、コピー代等
合 計	418,730	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 481,274 円

別紙

会派名

浜松市政向上委員会

令和 3 年度（後期）

1 収 入

政務活動費 1,381,279 円 (ただし、預金利息 9 円を含む)

(内訳)

政務活動費 (前期からの繰越分) 481,274 円 (ただし、預金利息 4 円を含む)

政務活動費 (後期分) 900,005 円 (ただし、預金利息 5 円を含む)

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費	62,300	旅費、利用会員会費
研 修 費	25,777	旅費、研修会費
広 報 費	112,530	ニュースレター制作費
広 聴 費	23,456	旅費
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	333	旅費
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	16,266	書籍代、新聞代
人 件 費	77,000	給与
事 務 所 費	158,000	事務用品費、パソコンリース代、インターネット通信料、コピー代、郵送料等
合 計	475,662	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 905,617 円

決算利息のお知らせ

令和 3年 9月22日

お名前
浜松市政向上委員会
代表 鈴木 恵

様

科目 普通預金
口座番号 [REDACTED]
計算期間 令和 3年 3月14日から
令和 3年 9月11日まで

決算前残高	[REDACTED]	円
決算預金利息	4	円
利子税	0	円
(内国税	0	円)
(内地方税	0	円)
差引支払利息	4	円
決算後残高	[REDACTED]	円

浜 松 い わ た 信 用 金 庫

決算利息のお知らせ

令和 4年 3月23日

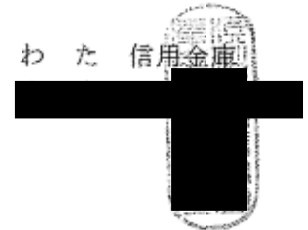
お名前
浜松市政向上委員会
代表 鈴木 恵

様

科目 普通預金
口座番号 [REDACTED]
計算期間 令和 3年 9月12日から
令和 4年 3月12日まで

決算前残高	[REDACTED]	円
決算預金利息		5 円
利子税		0 円
(内国税		0 円)
(内地方税		0 円)
差引支払利息		5 円
決算後残高	[REDACTED]	円

浜 松 い わ た 信 用 金 庫



調査研究費

(単位：円)

日付	摘要	支払金額	金額
R3.4.23	公文書複写費	80	80
R3.4.26	公文書複写費	770	850
R3.5.12	市内等旅費	4,181	5,031
R3.6.2	市内等旅費	6,290	11,321
R3.6.10	公文書複写費	80	11,401
R3.8.4	市内等旅費	3,390	14,791
R3.9.8	市内等旅費	4,255	19,046
R3.9.15	公文書複写費	80	19,126
R3.10.6	市内等旅費	3,308	22,434
R3.11.10	旅費 (10/25 静岡)	6,160	28,594
R3.11.10	市内等旅費	9,021	37,615
R3.12.1	旅費 (11/23 甲府)	13,080	50,695
R4.1.12	市内等旅費	1,110	51,805
R4.2.2	市内等旅費	3,634	55,439
R4.2.9	利用会員会費	20,110	75,549
R4.3.2	市内等旅費	1,406	76,955
R4.4.6	市内等旅費	3,360	80,315
R3.12.1	市内等旅費	4,419	84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
			84,734
	合計		84,734

No B 371349

No 2		領 収 書					
納入者	浜松市政向上委員会 様						
金額					¥	80	
<p>ただし、公文書複写 10冊×8枚 令和3年 4月 23日 領収済</p> <p>浜松市出納員 所属 氏名 文書行政課 事務職員 鈴木克尚 取扱者 氏名 野澤利子</p>							



No B 371350

No 3		領 収 書					
納入者	浜松市政向上委員会 様						
金額					¥	770	
<p>ただし、公文書複写 77枚 令和3年 4月 26日 領収済</p> <p>浜松市出納員 所属 氏名 文書行政課 事務職員 鈴木克尚 取扱者 氏名 野澤利子</p>							



No B 438651

No ✕		領 収 書					
納入者	浜松市政向上委員会 様						
金額						¥ 80	
ただし、公文書複写 10円×8							
令和3年 6月 10日 領収済							
浜松市出納員 所属 氏名				文書行政課 事務職員 鈴木克之			
取扱者 氏名				何部貴子 (印)			



No B 438654

No 7										領 収 書										
納入者					浜松市政向上委員会										様					
金 額					〒	7	8	0	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
ただし、公文書複写 80円 (CD-R 1枚)																				
令和3年 9月 15日 領収済																				
浜松市出納員 所属 氏名 文書行政課事務職員										鈴木克典										
取扱者 氏名										阿部貴子										



(様式8)

令和 3年 10 月 21 日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者 鈴木 恵 様

会派名 浜松市政向上委員会
氏 名 鈴木恵



出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和3年10月25日

静岡県教育委員会 高校教育課（静岡市）

3 目的

発達障害、不登校、トランスジェンダー等の生徒の中学卒業後の進学について、高校教育課と意見交換をするため。

視察依頼書送付願

令和 年 月 日


浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名



上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

(様式 10)

令和 3 年 11 月 1 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市政向上委員会 代表者 鈴木 恵	
報 告 書	
出張年月日	令和 3 年 10 月 25 日 (月)
出張先	静岡県教育委員会 高校教育課
出張の理由	発達障害、不登校、トランスジェンダー等の生徒の中学卒業後の進学について、高校教育課と意見交換をする。 浜松市の子どもたちの実態を紹介すると同時に、高校の状況を知りたいため、アンケートをとりたい旨の話をした。
出張者 氏名印	鈴木 恵 
(出張の顛末) 別紙参照	
(備考)	

2021年10月25日（月）10:00～

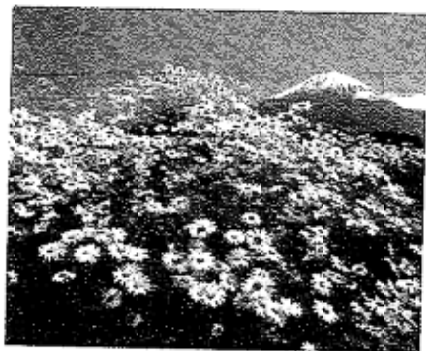
静岡県議会議員の良知さんのアテンドで、高校教育課の指導監小川さん、教育主幹の岡野さんに、アクティブの■■■■さん、■■■■さん、■■■■さん、■■■■さん、そして私で訪問した。

今年度初めから、発達障害の子どもの保護者や支援者からなる「アクティブ」、民間の相談機関「子ども育ちレスキューネット」、トランスジェンダー当事者団体の「浜松 TG 研究会」で、中学卒業後の進路について、情報が少ないこと、受け入れてくれるのだろうかなどの課題解決のために、高校（公立、私立（通信制含む））へのアンケートができないかと検討してきた。そこで、今回の県教育委員会の訪問になった。

まず、3つの団体の団体紹介をし、課題認識の共有をはかった。その後、この3つの団体で企画している、高校へのアンケートについて説明をした。（別紙参照）

これまで、静岡大学情報学部の笹原恵教授と協議をしてきたアンケート用紙と鏡文をお渡し、教育委員会で採んで欲しいとお願いをした。

特別支援教育担当の■■■■さんを連絡先にさせていただき、今後検討となった。



マニラの上野公園(富士山御来り) 2月29日富士山の日
静岡県のホームページ <http://www.pref-shizuoka.jp>
11998年 富士山 Palace World Heritage Site, Shizuoka Pref.

静岡県教育委員会

高校教育課

指導監 小川 圭一

〒420-8601 静岡県静岡市葵区蓮手町9番6号

TEL 054-221-3114

FAX 054-251-8685

E-mail



令和3年 10月 日

静岡県内にある高等学校各位

静岡県の子どもの多様性を拓くプロジェクト
代表 牧 絵美子

「不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の生徒」への対応についての調査（お願い）

謹啓 仲秋の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、静岡県の子どもの教育にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

私たち、「静岡県の子どもの多様性を拓くプロジェクト」は、不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の多様な背景がある生徒たちが、安心して高等学校等へ進学出来る教育環境の充実を求めるために発足した、複数の団体からなるプロジェクトです。これまで、それぞれの団体（アクティブ、子ども育ちレスキューネット、浜松トランスジェンダー研究会）は高校生の年代の子どもの相談や支援を行ってきました。しかし、個々の活動には限界があり、社会全体の理解と広い連携が必要と感じたため、今回、プロジェクトを立ち上げ、活動している次第です。

現在、97%以上（文部科学省ホームページより）の子どもたちが義務教育終了後、高等学校等へ進学します。その中には、不登校・発達障がい・トランスジェンダー等多様な背景がある生徒も含まれており、その子に適した教育が求められるようになってきました。しかし多様な背景がある生徒への指導は必ずしも容易なものとはいえないため、私たちはどのような支援が必要なのかを調査によって明らかにし、そのデータをもとに多様な背景がある生徒たちへの支援の指針となるような提案をさせていただきたいと考えています。

そのため、通信制を含む静岡県内の全ての高等学校等に「不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の生徒への対応についての調査」にご協力いただき、学校現場の現状や課題等について調査させていただきたいと考えました。調査結果については、集計した後、各学校へ報告させていただくと共に、静岡県教育委員会等に提言をしていきたいと考えています。

高校時代は社会へ出るための大切な期間です。多様な背景がある生徒にとっても学校での適切な配慮と地域からの支援によって、次のステップにのぞめる環境を築いていけたらと考えています。

この調査は【不登校・発達障がい・トランスジェンダー等への支援についてお答えいただくにふさわしい方】にご回答いただければと思います。

お忙しいところ、大変恐縮ですが、どうぞ協力のほど、よろしくお願いいたします。

謹白

静岡県の子どもの多様性を拓くプロジェクト

代表 牧 絵美子（アクティブ顧問、活動地域 静岡県西部）

事務局 [REDACTED]（アクティブ副代表、活動地域 静岡県西部）

大山浩司（子ども育ちレスキューネット、NPO 法人ドリームフィールド代表）

鈴木げん（浜松トランスジェンダー研究会代表）

協力 静岡県教育委員会 浜松市教育委員会※

顧問 良知 駿一（静岡県議会議員、浜松市北区選出）

鈴木 恵（浜松市議会議員）

連絡先：TEL（事務局 鈴木恵事務所内）053-431-1511

Email [REDACTED]

調査協力

[REDACTED]（聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 准教授）

笹原 恵（静岡大学 情報学部長 教授）

【静岡県の子どもたちの多様性を拓くプロジェクト参加団体紹介】

- アクティブ・・・県西部を中心に活動する、発達障がいや軽度知的障がいの子どもを育てる保護者と支援者の会。社会的に生きづらさのある子どもたちの教育環境の拡充や自立にむけての活動をする市民団体。
『高等学校における特別支援教育の充実を求める要望書』を静岡県教育長へ提出（H29年6月）
神奈川県立厚木西高校・釜利谷高校（クリエイティブスクール）静岡県教育委員会視察同行（R元年6月）
『中学卒業後の進路・進学について質問状』を静岡県教育委員会へ提出（R2年12月）
- 子ども育ちレスキューネット・・・県西部で子ども支援に関わるNPOや市民団体がネットワークで繋がる民間の相談機関。2009年から年に4回「不登校生のための進学相談会」を開催
- 浜松トランスジェンダー研究会・・・浜松近郊に住むトランスジェンダー当事者と仲間の会。性別を越えて生きる人達の今日より明日が生きやすい社会になるように、足元から具体的に変えていきたいと思ひ活動している団体。

【アンケート調査概要】

《調査対象》 通信制を含む静岡県内にあるすべての高等学校（公立・私立/全日制・定時制・通信制など）

《調査方法》 質問紙法（アンケート）

返送先：静岡県の子どもたちの多様性を拓くプロジェクト事務局（浜松市議 鈴木恵事務所内）

《調査項目》 不登校・発達障がい・トランスジェンダー等に関する調査

《公表》 報告書、提案書を通して公表（ただし統計的処理をするなど個別の学校名などは出さず）

- 以上 -

「不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の生徒」への対応についての調査

2021.10 静岡県の子どもたちの多様性を拓くプロジェクト

【お願い】本調査は、不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の生徒が、安心して高等学校等で学ぶことができる環境をめざし、学校の現状や課題を明らかにするためのものです。

調査結果については、統計的な処理を付し、集計を行った後、各学校へ報告させていただく予定です。個別の学校名等を出すことはありませんので、率直にお答えいただけますようお願い申し上げます。

※トランスジェンダー……生まれた時に割り振られた性別を超えて生きている人、生きようとしている人

※トランスジェンダー等……トランスジェンダーに X ジェンダー（自分の性について、次のように感じている人……①男女どちらでもある、②男女どちらでもない、③男女を決めたくない、④男女で揺らいでいる、など）も含めたもの

【学校の基本情報について】 貴校について教えてください

学校名 ()
所在地の住所 (静岡県)
電話番号 ()
メールアドレス ()
本調査についての窓口になって下さる先生の肩書・お名前 ()

以下の各設問について、必要事項を書き込むか、該当する数字1つあるいは複数に○をつけてください。選択肢にない場合には、その他のところに具体的に書き込んで下さい。

F1【所在地】 1 静岡県東部（伊豆を含む） 2 静岡県中部 3 静岡県西部
4 その他（具体的に書いてください）→

F2【設置者】 1 県立 2 市立 3 私立 4 株式会社立
5 その他（具体的に書いてください）→

F3【授業実施形態】 1 全日制 2 定時制 3 通信制
4 その他（具体的に書いてください）→

F4【単位取得】 1 学年制 2 単位制 3 その他

F5【共学か】 1 共学校 2 女子校 3 男子校

F6【設置学科等】 あてはまるものがあればいくつでも○をつけてください。

1 普通科 2 専門学科 3 総合学科 4 その他（具体的に書いてください）



【2 専門(学科) 3 総合学科 4 その他とお答えの場合】

はお答えください。

SQ1 貴校で設置している学科としてあてはまるもの全てに○をつけてください。

1 農業 2 水産 3 工業 4 商業 5 家庭（被服・食物） 6 厚生 7 商船
8 音楽・美術・芸術 9 体育・スポーツ 10 国際 11 英語 12 理数
13 その他（具体的に書いてください）→

F7【生徒数（在籍者数）】 2021年5月1日現在あるいは貴校にとって答えやすい日付でお答えください。 全校生徒（ ）人

1年生（ ）人・2年生（ ）人・3年生（ ）人・4年生（ ）人
（ ）年（ ）月（ ）日現在

SQ1 わかるようであれば教えてください。

ア 障害を持った生徒（ ）人 イ 不登校の生徒（ ）人
ウ 外国籍生徒（ ）人

F8【教職員数】 常勤教諭（ ）人：うち養護教諭（ ）人
非常勤教諭（ ）人：うち養護教諭（ ）人

F9【卒業生の進路】 おおよそで結構ですので、卒業生全体を100%としたときにそれぞれがどれぐらいの%かを書いてください。

1 大学進学（ ）% 2 専門学校進学（ ）% 3 大学浪人（ ）%
4 海外留学（ ）% 5 就職（ ）%
6 その他（具体的に書きください）→（ ）%

【Q1 入学】 貴校では、中学校で次のような状況にあった生徒を受け入れたことがありますか？

<①不登校であった生徒※> 1 ある 2 ない 3 わからない

※中学で年間30日以上長期欠席した生徒のうち、病気や経済的な理由による欠席者を除いた生徒

<②特別支援学級に在級していた生徒> 1 ある 2 ない 3 わからない

<③特別支援学校に在籍していた生徒> 1 ある 2 ない 3 わからない



【①～③までのいずれかで「1 ある」に○をつけた場合】にお答えください。

SQ1 不登校や特別支援学級、特別支援学校に在級・在籍していた生徒の受け入れに対し、貴校ではどのような配慮や受け入れ態勢を整えましたか。具体的に書いてください。

[]

2

[]

【Q2】貴校では、(高校での)不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の生徒への対応として困っている(困っていた)ことはありますか？あてはまるものがありましたら、全てに○をつけてください

- 1 不登校の生徒への対応に困っている(困ったことがある)
- 2 発達障がいの生徒への対応に困っている(困ったことがある)
- 3 トランスジェンダー等の生徒への対応に困っている(困ったことがある)
- 4 不登校・発達障がい・トランスジェンダー以外の生徒への対応に困っている(困ったことがある)

→SQ1 どのような生徒への対応に困りましたか？具体的に教えてください。

(

Q2で、1不登校・2発達障がい・3トランスジェンダー等の生徒への対応に困っている(困ったことがある)とお答えの方はお答えください。

SQ2 不登校・発達障がい・トランスジェンダー等への生徒への対応として困っている(困っていた)ことはどのようなことですか？具体的に教えてください。

[

【Q3】貴校では、次にあげるような生徒への対応に困っていますか(困ったことがありますか)。

1人でもあてはまるものがあれば全てに○をつけてください。

- 1 集団や場を乱す生徒がいる(授業がトラブルで進まない等)
- 2 学力不振や基礎的な学力が不足している生徒がいる
- 3 学習意欲がない生徒がいる
- 4 コミュニケーション能力の低い生徒がいる(やりとりが成り立たない、その場しのぎな返事等)
- 5 行きしぶりの生徒がいる(保健室登校、不登校、起立性調節障害等)
- 6 いじめの対応に苦慮している
- 7 ネット依存・スマホ依存の生徒がいる
- 8 自分の性別について異和感を感じている生徒がいる
- 9 性に関する問題行動を起こす生徒がいる
- 10 メンタルの問題を抱える生徒がいる(リストカット、うつ、自殺願望等)
- 11 その他(具体的に書いてください)→
- 12 困っていることは特にない

【Q4】貴校の悩みとして、次のうち、あてはまるものがあればすべてに○をつけてください。

- 1 集団や場を乱す生徒が多い
- 2 学力不振や基礎的な学力が不足している生徒が多い
- 3 学習意欲がない生徒が多い
- 4 コミュニケーション能力の低い生徒が多い
- 5 行き渋りの生徒が多い（保健室登校、不登校、起立性調節障害等）
- 6 いじめが多い
- 7 ネット依存・スマホ依存の生徒が多い
- 8 自分の性別について異和感を感じている生徒が多い
- 9 性に関する問題行動を起こす生徒が多い
- 10 メンタルの問題を抱える生徒が多い（リストカット、うつ、自殺願望等）
- 11 退学者が多い
- 12 その他（具体的に書いて下さい→
- 13 困っていることは特にない

【Q5】貴校では、これまでに、以下に挙げるような生徒はいますか（いましたか）。あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

- <② 行き渋り・不登校の生徒> 1 いる 2 いたことがある 3 いない 4 わからない
<②発達障がいのある生徒> 1 いる 2 いたことがある 3 いない 4 わからない
<③トランスジェンダー等の生徒> 1 いる 2 いたことがある 3 いない 4 わからない

【Q6】行き渋り・不登校、発達障がい、トランスジェンダー等の生徒やその保護者から、相談がなされたことがありますか？ 相談があったものにすべて○を付けてください。

生徒からの相談

- <①行き渋り・不登校についての相談> 1 相談があった 2 相談はなかった 3 わからない
<②発達障がいについての相談> 1 相談があった 2 相談はなかった 3 わからない
<③トランスジェンダー等についての相談> 1 相談があった 2 相談はなかった 3 わからない

①~③のいずれかで「1 相談があった」に○をつけた方はお答えください。

SQ1 相談があった場合には、どのような相談だったか教えてください。

保護者からの相談

- <② 行き渋り・不登校についての相談> 1 相談があった 2 相談はなかった 3 わからない
<②発達障がいについての相談> 1 相談があった 2 相談はなかった 3 わからない
<③トランスジェンダー等についての相談> 1 相談があった 2 相談はなかった 3 わからない

SQ1 保護者からの相談があった場合には、どのような相談だったか教えてください。

【Q7相談への対応】Q6で 行き渋り・不登校、発達障がい、トランスジェンダー等の生徒やその保護者から相談がされたことがあると答えた学校のみお答えください。

生徒からの相談に対して、貴校ではどのような対応をしましたか（あてはまるものにいくつでも○）

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 0 特に対応はしなかった | 6 養護教員が対応に加わった |
| 1 生徒の話をよく聞いた | 7 発達支援コーディネーターが対応に加わった |
| 2 生徒と頻りに連絡を取り合った | 8 スクールカウンセラーが対応した |
| 3 保護者のお話をよく聞いた | 9 その他（具体的に書いてください↓ |
| 4 保護者と丁寧に連絡をとりあった | 10 学外の専門機関や専門家の力を借りた |
| 5 担任のみならず、他の教員(管理職)も含めて対応した | |



SQ1 「10 学外の専門機関や専門家の力を借りた」を選んだ場合
にお答えください

1 生徒の出身中学校	4 児童相談所	7 精神保健福祉センター
2 教育委員会	5 市町の福祉課	8 その他（具体的に
3 医療機関（生徒の主治医など）	6 発達障害者支援センター	教えてください↓

【Q8】現在、貴校では、生徒への支援として、次のようなことを行っていますか。行っているもの全てに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 0 特別な支援はしていない | 6 デジタル教材・ICT 機器の持込みや利用を許可している |
| 1 個別指導をしている | 7 別室で学習できるようにしている |
| 2 学び直しの時間を設けている | 8 別室でテストを実施している |
| 3 通級指導教室を開催している | 9 その他、申し出があればできることがある |
| 4 担任や教科担任以外の教員がサポートしている | |
| 5 スクールカウンセラーがサポートしている | どのようなことか具体的に教えてください |



(

【Q9】 現在、貴校では、発達障がいをもつ生徒への支援として、次のようなことを行っていますか。行っているもの全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| 0 特別な支援はしていない | 6 デジタル教材・ICT 機器の持込みや利用を許可している |
| 1 個別指導をしている | 7 別室で学習できるようにしている |
| 2 学び直しの時間を設けている | 8 別室でテストを実施している |
| 3 通級指導教室を開催している | 9 その他、申し出があればできることがある |
| 4 発達障がいの生徒のためのサポート要員をおいている | |
| 5 スクールカウンセラーがサポートしている | ↓
どのようなことか具体的に教えてください |

【Q10】 現在、貴校では、不登校の生徒への支援として、次のようなことを行っていますか。行っているもの全てに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 0 特別な支援はしていない | 6 在宅で、デジタル・ICT 機器を用いて、 |
| 1 個別指導をしている | 学校とのやり取りを認めている |
| 2 学び直しの時間を設けている | 7 別室で学習できるようにしている |
| 3 不登校の生徒のためのサポート要員をおいている | 8 別室でテストを実施している |
| 4 スクールカウンセラーがサポートしている | 9 その他、申し出があればできることがある |

↓
どのようなことか具体的に教えてください（

【Q11】 貴校では、制服がありますか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

- 1 制服はある（必須） 2 制服はある（必須ではない） 3 制服はない（私服）
4 その他（具体的に書いてください）→

Q11で「1 制服はある（必須）」「2 制服はある（必須ではない）」と答えた学校はお答えください。

SQ1 貴校の制服には男女の区別がありますか？ 1 男女の区別はある 2 男女の区別はない

SQ2 貴校の制服がどのようなものを教えてください（あてはまるものに○をつけてください）

男子 1 学ラン（詰襟） 2 ブレザー上下 3 その他

女子 1 セーラー服 2 ブレザー上下 3 その他

SQ3 貴校では、女子用のスラックスを用意していますか。 1 用意している 2 用意していない

SQ4 貴校では、男子用のスカートを用意していますか 1 用意している 2 用意していない

SQ5 貴校では、女子でスラックスをはいている人や男子でスカートを着用したことがある生徒はいますか（いましたか） あてはまるものがあれば○をつけてください。

- 1 女子でスラックスをはいていた生徒がいる（いた） 2 男子でスカートをはいていた生徒がいる（いた）

SQ6 貴校の制服は、トランスジェンダー等の生徒に対応できていると思いますか

- 1 対応できていると思う 2 対応できていないと思う 3 わからない
4 その他（具体的に書いてください）

【Q12】修学旅行の時に、行き渋り・不登校、発達障がい、トランスジェンダー等の生徒に対して配慮をしたことがありますか。

【① 行き渋り・不登校の生徒への配慮】 1 ある 2 ない 3 該当する生徒はいなかった

【② 発達障がいについての配慮】 1 ある 2 ない 3 該当する生徒はいなかった

【③ トランスジェンダー等についての配慮】 1 ある 2 ない 3 該当する生徒はいなかった

SQ1 上記の配慮をしたことがある場合は、どのような配慮であったのか、具体的に書いてください。

【Q13】中学校で特別支援学級・特別支援学校に在級・在籍していた生徒などが、卒業後の進路を考える際、貴校ではどのような支援を行っていますか。あてはまるものがあればいくつでも○をつけてください。

- 0 該当する生徒はいない
1 特に支援をしていない
2 進路担当が相談にのる
3 担任が生徒の相談にのる
4 担任が保護者の相談にのる
5 担任のみならず、他の教員(管理職)も含めて相談にのる
6 発達支援コーディネーターが対応する
7 スクールカウンセラーが対応する
8 その他（具体的に書いてください）
9 学外の専門機関や専門家の力を借りる

↓SQ1 力を借りるものに全て○をつけてください。

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 市町の福祉課 | 5 地域若者サポートステーション |
| 2 発達障害者支援センター | 6 障害者職業・生活支援センター |
| 3 精神保健センター | 7 NGO/NPO/市民団体 |
| 4 ハローワーク | 8 その他（具体的に教えてください） |

【Q12】貴校では、不登校・発達障がい・トランスジェンダー等への生徒が、卒業後の進路を考える際、貴校ではどのような支援を行っていますか？ それぞれへの支援としてあてはまるものがあればいくつでも○をつけてください。

あてはまるものにそれぞれ○をつけてください

	不登校	発達障がい	トランスジェンダー
0 該当する生徒はいない			
1 特に支援をしていない			
2 進路担当が相談にのる			
3 担任が生徒の話・相談を丁寧に聞く			
4 担任が保護者の話を丁寧に聞く			
5 担任のみならず、他の教員(管理職)も含めて相談にのる			
6 発達支援コーディネーターが対応する			
7 スクールカウンセラーが対応する			
8 学外の専門機関や専門家の力を借りる			
9 その他（具体的に書いてください） →			

9 学外の専門機関や専門家の力を借りるに○をつけた学校は、どの力を借りたのか○をつけてください。

あてはまるものにそれぞれ○をつけてください

	不登校	発達障がい	トランスジェンダー
1 市町の福祉課			
2 発達障害者支援センター			
3 精神保健福祉センター			
4 ハローワーク			
5 地域若者サポートステーション			
6 障害者職業・生活支援センター			
7 NGO/NPO/市民団体			
8 その他（具体的に教えてください）			

【Q13】貴校では、高校を中退した生徒に対し、退学時に、他機関の紹介などを行っていますか。

- 1 紹介を行っている 2 紹介は行っていない 3 その他（具体的にお書きください）→

【Q14】貴校では、高校を中退した生徒に対し、退学後も支援などを行っていますか。

- 1 支援を行っている 2 支援を行っていない 3 その他（具体的にお書きください）→

【Q15】 貴校では、今後、行き渋り・不登校、発達障がい、トランスジェンダー等の生徒に対する支援に力を入れていきたいと思っていますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

〈① 行き渋り・不登校の生徒への支援〉

- 1 力を入れていきたい 2 やや力を入れていきたい 3 あまり力を入れようと思わない

〈② 発達障がいの生徒への支援〉

- 1 力を入れていきたい 2 やや力を入れていきたい 3 あまり力を入れようと思わない

〈③ トランスジェンダー等の生徒への支援〉

- 1 力を入れていきたい 2 やや力を入れていきたい 3 あまり力を入れようと思わない


【Q16】 貴校が、不登校・発達障がい・トランスジェンダー等多様な背景のある生徒への支援を行うために必要なものとしてどのようなものがあると思いますか

- 1 管理職の研修
- 2 教職員研修
- 3 教員の対応できる時間の確保（教員の多忙化をとめる）
- 4 専門的な人材の確保
- 5 外部の専門機関との連携
- 6 教員が相談できる窓口の設置（教育委員会など）
- 7 その他（具体的に書いてください）→

【Q17】不登校・発達障がい・トランスジェンダー等多様な背景のある生徒への支援について、また本調査について、感じたことやお考えなどありましたら、自由にお書きください

ご協力くださり、大変ありがとうございました。

(様式6)

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	2021年 10月 25日 //																					
出張先(目的)	静岡県教育委員会 高校教育課																					
出張者氏名	鈴木 恵																					
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	4,660円 //	詳細は下記および別紙添付																				
日 当	1,500円 //	@1,500円×1人×1日																				
宿泊費	円	@ 円× 人× 泊																				
合 計	6,160円 //																					
<table border="1"><tr><td>金 額</td><td></td><td>百</td><td>拾</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>6</td><td>1</td><td>6</td><td>0</td></tr></table>					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円						6	1	6	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
					6	1	6	0														
上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。																						
令和3年11月10日 //																						
会 派 名 浜松市政向上委員会																						
代 表 者 鈴木 恵 																						
(署名又は記名押印をしてください。)																						
<詳細>																						
JR 新幹線等 浜松駅～静岡駅 (2,330円×2) × 1人=4,660円																						

<別紙 領収書添付欄 1>

領 収 書

浜松市議会様

Receipt

領年月日 2021.10.25

領金額 ￥4,660 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(50453 4枚)
東海旅客鉄道株式会社

浜松駅
浜松駅MV3発行 60454-01

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

(様式8)

令和 3年 11 月 9 日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者 鈴木 恵 様

会派名 浜松市政向上委員会
氏 名 鈴木恵



出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和3年11月23日

やまなしFSCフォーラム（山梨県 甲府市）に参加

3 目的

山梨県主催の「やまなしFSCフォーラム」に参加し、FSC認証材の消費拡大のために、山梨県が取り組んでいることを学ぶと共に、パネルディスカッションのコーディネーターを務める関根久仁子さんに、FSC認証に向けて取り組んでいる事業者などを直に紹介していただき、話を聞かせてもらう。県外の取り組みを知り、浜松市のFSC認証材の消費拡大に活かしていくため。

視察依頼書送付願


令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名



上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

令和 3 年 12 月 1 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市政向上委員会 代表者 鈴木 恵	
報 告 書	
出張年月日	令和 3 年 11 月 23 日 (火)
出張先	やまなし FSC フォーラム (山梨県 甲府市)
出張の理由	山梨県主催の「やまなし FSC フォーラム」に参加し、F S C 認証材の消費拡大のために、山梨県が取り組んでいることを学ぶと共に、パネルディスカッションのコーディネーターを務める関根久仁子さんに、FSC 認証に向けて取り組んでいる事業者などを直に紹介していただき、話を聞かせてもらう。県外の取り組みを知り、浜松市の F S C 認証材の消費拡大に活かしていくため。
出張者 氏名印	鈴木 恵 
(出張の顛末) 別紙参照	
(備考)	

山梨県主催の「やまなし FSC フォーラム」参加報告

浜松市政向上委員会 鈴木恵

11月23日(火) 山梨県甲府市恩賜林記念館で開催された「やまなし FSC フォーラム」に参加した。

昨年、馬込川のマイクロプラスチック調査でお世話になった関根久仁子さんからのご縁でくることになった。関根さんは、今回のパネルディスカッションのコーディネーターを務めている。

山梨県は、天竜の森林とは違い、県有林が半分をしめ、カラマツ、ヒノキが多い。それは、明治末期に山梨県に相次いで大水害の復興のために入会御料地が恩下賜され、それが県有林の基となっているためだ。

基調講演は、FSC ジャパン 太田猛彦さんの「責任ある森林管理～FSC 森林認証の意義」。責任ある森林管理をしていく上で、FSC 認証の意義がある。2001年森林・林業基本法ができ、森林の多面的な機能が加わった。農耕社会と今の現代社会と比べると、何億年もかけて太陽エネルギーで地下資源を作ってきた時代と地下資源(石油)を使う時代とに分かれる。だからこそ、きちんと使わないといけない。人類の歴史からの視野の広い話で、大変興味深かった。森林の保全と利用がいかに必要かを大きく捉えることができた。

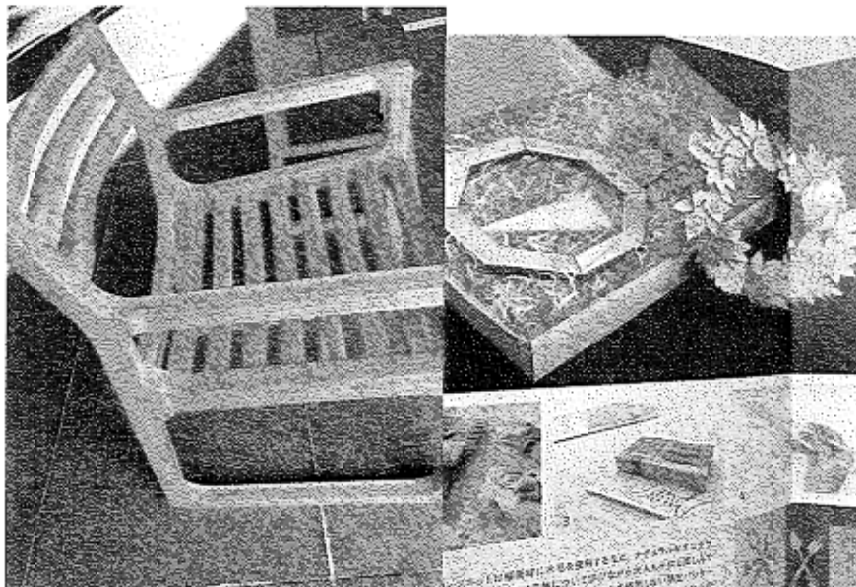
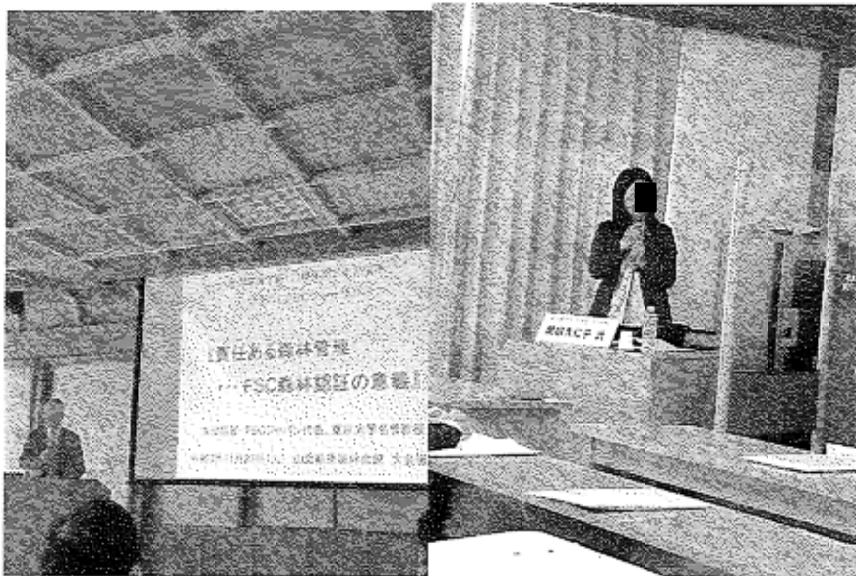
2部のパネルディスカッションは、関根さんがコーディネーターで、生産、加工、利用の各分野の方からの報告があった。

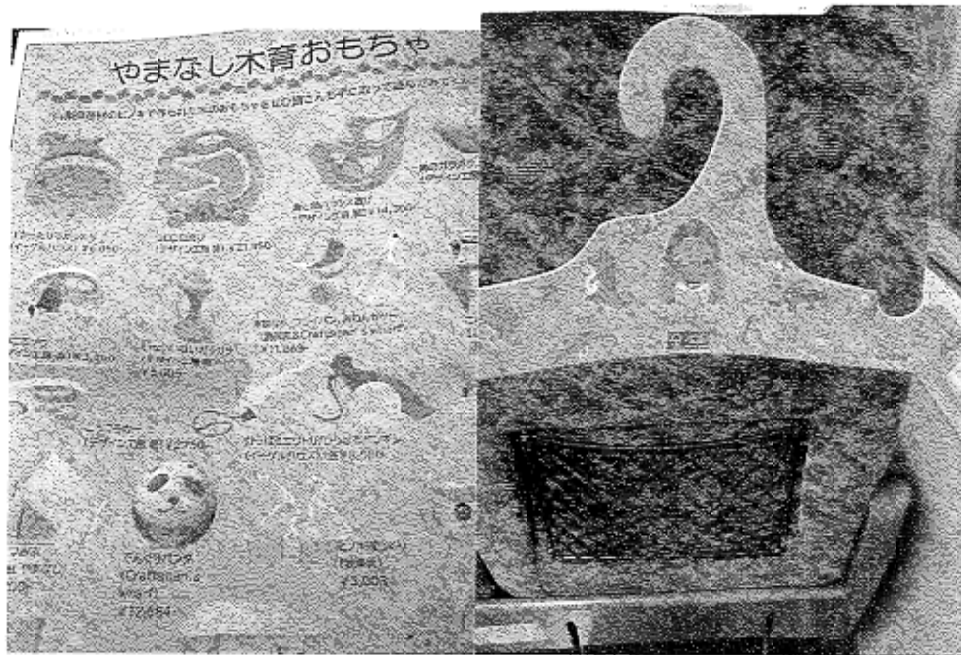
東林業の河野東さんは、平成16年にCoC認証を受けた第1号。メリットとしては、意識向上と、環境関係者からの注文があることだと語った。

FSC 認証材を用いたオリジナル家具、什器の企画・設計施工を手がける株式会社ワイス・ワイスの佐藤さん。25年前に脱サラをして始めた。予算がないからという企業などには、まず一つからと進めていると。浜松の企業さんとの関係もありとのことで、今後繋がっていきたい。

飲食店を営んでいる、株式会社きじまでは、海の幸で商売しているからこそ、森林を大事にしている。内装材にFSC 認証材を使用、箸や紙ストローも、認証材を使用。海のエコラベル商品利用、合成洗剤ではなく石鹼利用など、環境に積極的に配慮している。

その後、関根さんから、多くの林業関係者、FSCを使った商品を紹介してもらった。木を使って紙にし、それをハンガーやストローにしたりして啓発しているNPO、木でおもちゃを作る会社、障害のある人が作る自分で組み立てする木でできたリースなどは、浜松でも参考になる。







関根 久仁子

NPO ごみじゃぱん 研究員
環境カウンセラー (事業者部門)
環境経営士
森林インストラクター

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1
神戸大学アカデミア館407
Phone: 078 (803) 6833
Mobile: [REDACTED]

<https://gomi-jp-foodloss.com/>

<http://gomi-jp.jimda.com/>



山梨県林政部 治山林道課

課長補佐 江 俣 尚 厚



〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目5番1号
TEL 055-237-1111(内線6302) / 055-223-1660(直)
FAX 055-223-1663
E-mail: [REDACTED]

山梨県の県産材(山梨県産材)を認得し、世界的な標準で選ばれづくりを行っています。
この紙は、資源材の再資源化のため「やまなし森の紙」を使用しています。



山梨県林政部

県有林課
県有林計画担当



課長補佐

湯浅 和彦

yuasa-vfv@pref.yamanashi.lg.jp

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目5番1号
TEL 055-223-1623
FAX 055-223-1679
<http://www.pref.yamanashi.jp/>

同様のロゴを 発行物の使用済みコピー用紙を100%使用して再生しています。

Public interest incorporated foundation
Yamanashi Prefectural Afforestation Promotion Organization

公益財団法人 山梨県緑化推進機構

Representative Director Shimada, kin-ya

代表理事 島田 欣也



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

〒400-0031
山梨県甲府市丸の内 1-5-4
忍勝林記念館内
Tel 055-228-6279 Fax 055-228-6291

URL: <http://www.y-ryokka.or.jp>

E-mail: [REDACTED]



山梨県中北林務環境事務所

再生紙使用

普及指導スタッフ

副主幹 中桐 秀晴

NAKAGIRI HIDEHARU

E-mail:nakagiri-xws@pref.yamanashi.lg.jp
〒407-0024 山梨県韮崎市本町4-2-4
Tel:0551.23.3088 Fax:0551.23.3097



WISE-WISE



代表取締役社長(COO)

佐藤 岳利

Taketochi Sato

株式会社ワイス・ワイズ

本社
〒183-1020 東京都杉並区西荻窪3-7-1
東信ビル4階20号
TEL 03-6268-1345
FAX 03-6258-1346
営業所オフィス
〒150-0001 東京都渋谷区神宮町6-12-7
TEL 03-5467-7001
FAX 03-5467-7002
www.wisewise.com



やまなし森の紙推進協議会



特定非営利活動法人 マイプラ対策室

理事長 [REDACTED]



やまなし森の紙推進協議会



特定非営利活動法人 マイプラ対策室

副理事長 [REDACTED]

〒400-0062 山梨県甲府市丸の内1-12
TEL 055-200-8913 FAX 055-200-8912
Mobile: [REDACTED]
E-mail: [REDACTED]

恩賜林御下賜110周年関連事業

やまなしFSC®フォーラム



明治44年の恩賜林御下賜から110周年を迎えた県有林。県有林は平成15年にFSC認証を取得し、環境・社会・経済の各分野において国際的な基準に従った適切な管理に努めてきました。

日本一大きなFSC認証森林をもつ山梨県において、FSC認証のさらなる認知度向上とFSC認証材の消費拡大のため、FSCジャパン太田代表を講師にお迎えし、FSCについて学びます。



開催日：令和3年11月23日（火・祝）

時間：10:00～15:00

会場：（基調講演・パネルディスカッション）
恩賜林記念館 大会議室
山梨県甲府市丸の内一丁目5番1号
（展示会）
やまなしプラザ
山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号

参加費：無料

定員：来場100名＋Web視聴

申込方法：
申込書に記入の上、またはメールにて申込み
申込締切：11月17日（水）

展示会：10:00～15:00（やまなしプラザ）
FSCの取組や製品を手掛ける業界内外の企業の展示ブースが行われ、また、山梨県産材の活用やFSCの取組も行われます。

基調講演・パネルディスカッション プログラム（恩賜林記念館）

- 9:30 受付開始
- 10:00 開会
- 10:10 基調講演
「責任ある森林管理―FSC認証の意義」
FSCジャパン代表（東京大学名誉教授）
太田 猛彦 氏
- 11:00 パネルディスカッション
「広げよう！FSCの輪」
～FSC製品の利用促進に向けて～
コーディネーター NPO法人マイプラ財団 室 安トハイザ
岡根 久仁子 氏
パネリスト FSCジャパン代表（東京大学名誉教授）
太田 猛彦 氏
有限会社東林業 代表取締役
河野 寛 氏
株式会社ライズ ライズ 最高執行責任者
佐藤 佐利 氏
株式会社おしま 新事業開発課 課長
村島 弘基 氏

15:00 閉会

「お問い合わせ・申込先」

山梨県 林政部 県有林課 県有林計画担当
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号

TEL: 055-223-1623 FAX: 055-223-1679
E-mail: kenyurin@pref.yamanashi.lg.jp



ご案内HP

やまなしFSC[®]フォーラム

FSC製品展示・販売



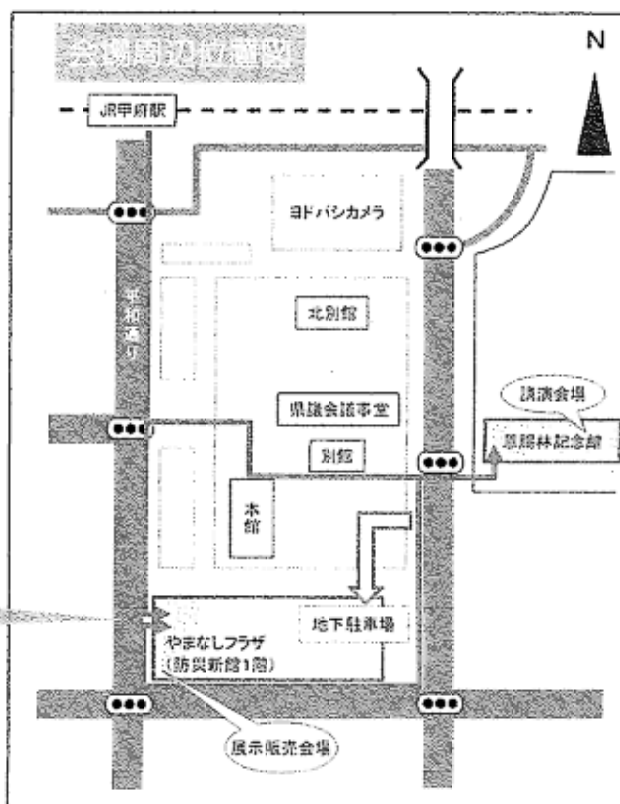
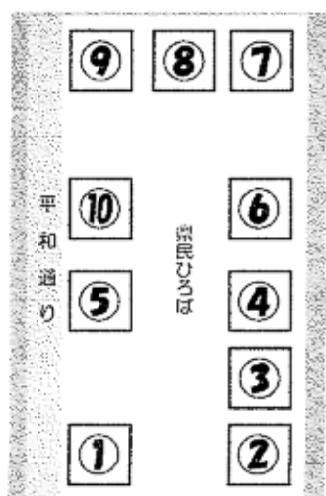
やまなしプラザ(県民ひろば)にて、県内外の企業が集いFSC製品の展示・販売を行います。この機会に、FSC製品に触れてみませんか？あわせて、ワインやジャム、きのこといった特産品の販売も行います。

皆さまお誘いあわせの上、ぜひお越しください！

開催日 令和3年11月23日(火・祝)

時間 10:00~15:00

会場 やまなしプラザ
山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号



【展示販売ブース】

FSC関連

- ① (株)シェア・ハピネス (木製雑貨)
- ② (株)キーテック (LVL)
- ③ (株)サンニチ印刷 (遊具・家具等)
- ④ やまなし水源地ブランド推進協議会 (木製品)
- ⑤ (株)ワイス・ワイス (家具)
- ⑥ 堀内ウッドクラフト (木製品)
- ⑦ やまなし森の紙推進協議会 (食器・紙)
NPO法人マイプラ対策室 (紙ストロー)

その他特産品など

- ⑧ NPO法人ジョブクリエイター (ジャム・野菜)
- ⑨ 白州山の水農場 (乾燥きのこ)
- ⑩ (株)ルミエール (ワイン)

やまなしFSC®フォーラム

出演者プロフィール



基調講演 講師

NPO法人FSCジャパン 代表 ちおた たけひこ 太田 猛彦 氏

1941年東京都生まれ。東京大学農学部を卒業後、同大学院博士課程を修了。その後、東京大学農学部教授、日本森林学会会長、砂防学会会長を歴任。治山・砂防、森林管理、森林行政、環境行政、流域圏管理、技術者教育等に幅広く活躍。現在は、FSCジャパン代表ほか、東京大学名誉教授、みえ森林・林業アカデミー学長、かわさき市民アカデミー学長、さいたま緑のトラスト協会理事長を務めている。また、「森林飽和」、「ダムと緑のダム」など様々な著書を執筆。

アドバイザーセッション コーナー オーク

NPO法人マイプラ対策室 アドバイザー せきね くにこ 関根 久仁子 氏

スターボックスで約12年間、環境担当として勤務。コーヒー豆かすりサイクル、環境配慮店舗、FSC認証品の活用など倫理的な調達、環境教育などの取り組みを推進。2020年、環境カウンセラーとして独立。企業や自治体などのSDGsや環境活動の支援、国産木材普及等に取り組む。同年、NPO法人マイプラ対策室のアドバイザーとして、デニーズやシャネルジャパン、そして、本日のパネリストである杵島様の店舗で、山梨県産FSC認証材による紙ストロー等の提供に寄与。

アドバイザーセッション パネリスト

有限会社東林業 代表取締役 かわの あずま 河野 東 氏 生産

山梨県がFSC森林管理認証を取得した翌年の2004年、山梨県内で初のCOC認証を取得。FSC認証材の生産に取り組み、FSC認証の原則と基準に基づき、県有林の森林整備も行っている。現在は、有限会社 東林業 代表取締役ほか、山梨県森林整備生産事業協同組合 理事長、やまなし素材生産事業協同組合 代表理事として務めている。

株式会社ワイス・ワイス 最高執行責任者 きとう たけとし 佐藤 岳利 氏 (02)

2017年にCOC認証を取得し、ホテル、店舗、オフィスなどでのFSC認証材を用いたオリジナル家具・什器の企画・設計施工を手がける。同年、FSCと国内外の企業57社と共同で発表した「持続可能な開発目標とFSC認証に関するバンクーバー宣言」にも参加。責任ある森林管理のもとで生産された林産物の利用に取り組んでいる。

株式会社きじま 新規事業開発室 室長 きじま ひろあき 杵島 弘晃 氏 利用

食を通じて持続可能な共同体の創造と発展に寄与することを企業理念に掲げ、食材や調味料、箸などにこだわる和食料理店を運営。昨年度新たにオープンさせた新店舗の建設においては、FSCプロジェクト認証を取得し、内装材やカウンターテーブルにFSC認証材を使用。山梨県産FSC認証材による箸や紙ストローを使用するなど、認証材や認証製品を店舗に積極的に取り入れ、環境配慮やSDGsに積極的に取り組んでいる。

(様式6)

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	2021年 11月 23日																					
出張先(目的)	やまなしFSCフォーラム参加(山梨県甲府市)																					
出張者氏名	鈴木 恵																					
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	11,580円	詳細は下記および別紙添付																				
日 当	1,500円	@1,500円×1人×1日																				
宿泊費	円	@ 円×人×泊																				
合 計	13,080円																					
<table border="1"><tr><td>金 額</td><td></td><td>百</td><td>拾</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>3</td><td>0</td><td>8</td><td>0</td></tr></table>					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円					1	3	0	8	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
				1	3	0	8	0														
上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。																						
令和3年12月1日																						
会 派 名 浜松市政向上委員会																						
代 表 者 鈴木 恵																						
(署名又は記名押印をしてください。)																						
<詳細>																						
往路 浜松駅 ~ 静岡駅 ~ 甲府駅 (5,920円) × 1人 = 5,920円 (新幹線) (特急指定席)																						
復路 甲府駅 ~ 静岡駅 ~ 浜松駅 (5,660円) × 1人 = 5,660円 (特急自由席) (新幹線)																						

<別紙 領収書添付欄 1>

収-No 5201270 領収書-No 22
窓口-No 3

領 収 書

浜松市政向上委員会 様

金額 ￥11,580円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2021年11月22日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

浜松駅

現金出納社員



(様式7)

支 払 証 明 書

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	2	0	1	1	0

但し 虹とみどり利用会員会費 として
内訳 会費 20,000円〃
振込手数料 110円〃

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和4年2月9日

会 派 名 浜松市政向上委員会


代 表 者 鈴木 恵

(署名又は記名押印をしてください。)

(様式7)

<別紙 領収書添付欄 1>

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-02-09	23216	A93140004
取扱店	ハマツツヒクマ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*20,000	料金 *110
		
振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
入金額	*20,110	
おつり	*0	
スマホ決済アプリ ゆうちよPay 口座直結だから事前チャージ不要!		

印組税申告納
付につき補助
税務署承認済

自治体議員政策情報センター 虹とみどり 運営規則

PDFはこちら

第1章 名称・事務所・目的

第1条 この組織の名称を「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」（以下、「情報センター」とし、事務所を岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2Fにおく。

第2条 「自治、多様性、エコロジー、公正、平和」を基本理念として、持続可能な自治体をめざす自治体議員の活動に資する情報や政策の相互提供を促進することを、この情報センターの目的とする。

第2章 利用会員

第3条 情報センターの理念に賛同し、利用会費を支払う自治体議員・首長、または自治体議員や首長になろうとする市民は党籍を問わず利用会員になることができる。

第4条 利用会員は情報センターのサービスの受益者であり、また自ら情報センターの活動に参加できる。

第5条 利用会費は、年2万円とする。

第3章 活動・事業

第6条 情報センターの目的に基づき、利用会員の要望を踏まえながら、以下の活動や事業を行う。

- (1) 政策研究および政策提言活動
- (2) NGO・市民団体・研究機関・研究者などと連携した政策フォーラム
- (3) 研究紙・誌等の発行
- (4) 研究集会・地方-国政策研究会の開催
- (5) メールングリストやホームページなどを利用した情報交換および情報発信
- (6) 全国自治体調査活動
- (7) その他必要な活動

第7条 情報センターの活動の実績や会計は公開するものとする。

第4章 幹事会および情報センター長

第8条 情報センターの運営のため、幹事会を置く。

第9条 幹事の任期は1年とし、再任を妨げない。

第10条 代表幹事は情報センターを代表し、代表幹事の下に事務局を置くことができる。

第11条 情報センターのセンター長は幹事会で決定する。

第5章 利用会員集会

第12条 利用会員集会を少なくとも1年に1回開催する。利用会員集会は研究集会と同時に開催することを妨げない。

第13条 幹事会は利用会員集会において事業方針・事業計画の提示および報告を行い、利用会員はこれらについて意見を表明することができる。

第14条 幹事会は利用会員の意見を受け止め、必要な意見については活動に反映させるよう努める。

第6章 会計および監査

第15条 情報センターの会計年度は1月1日から12月末とする。

第16条 幹事会は幹事会以外の利用会員の中から監査役を任命し、監査役は会計を監査する。

第7章 規則の改廃

第17条 この規則の修正・変更および改廃については幹事会で決定する。

附則 この規則は2009年1月1日より施行する。

付則 2012年8月20日改正 第6条(2)「みどりの未来や」を削除

事務局

〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田2F

TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

jichitaijinjouhou[a]gmail.com (メール送信の際には[a]を@に変更ください)

領 収 証

No. _____

浜松市政向上委員会 様

金額				¥	5	0	0	0	
----	--	--	--	---	---	---	---	---	--

但 2021年冬のLGBT自治体議員連盟研修会費
2021年 12月 19日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額(%)
税抜金額
消費税額(%)

LGBT自治体議員連盟 ()
埼玉県八潮市南元301-508

登録番号 _____

CF1520

令和 3年 12月 13日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者 鈴木 恵

様

会派名 浜松市政向上委員会
氏 名 鈴木恵



出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和3年12月19日(日)

2021年冬のLGBT自治体議員連盟研修会(東京都)

3 目的

2021年冬のLGBT自治体議員連盟研修会に参加する。講座その1「近年のトランスジェンダーバッシングを考える」では、現在浜松市が策定中の「人権尊重条例」のパブリックコメントでも、トランスジェンダーバッシングが行われているようだ。どう対応していったらいいのか、学び、提案していきたい。また、エビデンスに基づいたLGBTQ政策についても学び、浜松市議会での政策提案に生かしていきたい。

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名

印

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

2021年冬のLGBT自治体議員連盟研修会(オンライン併用)

詳細

LGBT自治体議員連盟 冬の研修会 (オンライン併用)

講座その1：近年のトランスジェンダー パッシングを考える

講座その2：国内最大規模のLGBTQ+調査結果から

●日時：2021年12月19日(日) ①13:00～15:00 ②15:30～17:30

●参加方法：Zoomにて 及び 新宿区役所内会議室

●対象：自治体議員、行政職員

●定員：来場（新宿区役所内）での参加は30人まで（先着順）

●参加費：会員：5000円、非会員6000円
(通しでの参加費です。1コマだけの参加も同じ金額となります)

●主催：LGBT自治体議員連盟 <https://lgbtjgr.org/>

●問合せ先：<https://lgbtjgr.org/contact>

●講座内容：

講座その1：13:00～15:00

□タイトル：

近年のトランスジェンダー パッシングを考える

□概要：

昨今の「女性の安全」を理由としたトランスジェンダー排除言説が海外で広まり、日本の言論空間にも影響をもたらしている。排除言説の実態と、正しい情報をもとにした堅実な議論の必要性について考える。

□講師：

遠藤まめた氏

□プロフィール：

987年埼玉県生まれ。一般社団法人にじーず代表。トランスジェンダー当事者としての自らの体験をきっかけにLGBTの子ども・若者支援に関わる。著書に「先生と親のためのLGBTガイド～もしあなたがカミングアウトされたなら」(合同出版)ほか。



■講座その2：15:30～17:30

□タイトル：

エビデンスに基づく政策提案のために

～累積約2.6万人の国内最大規模のLGBTQ+調査結果から～

□概要：

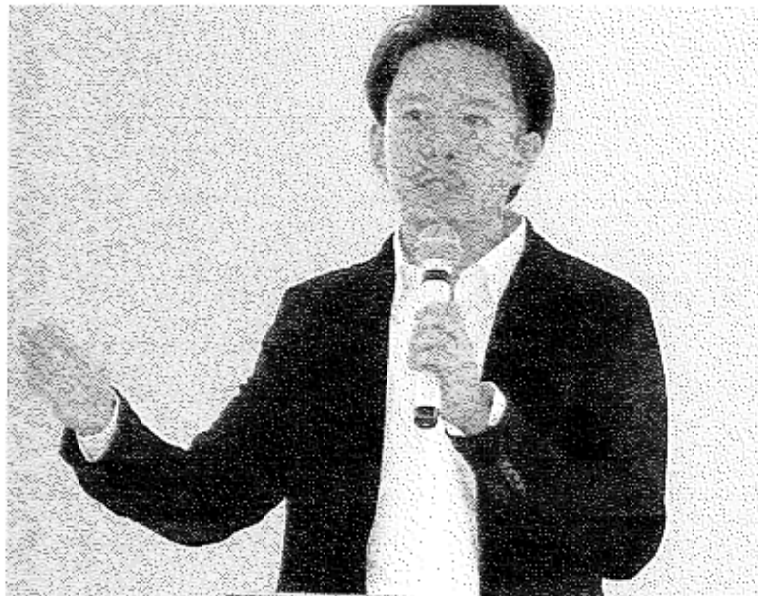
LGBTQ+の当事者が小中高の学齢期に直面するいじめ被害・不登校・自傷行為の経験率は他集団に比して圧倒的に高率であり、ゲイ・バイセクシュアル男性の自殺未遂リスクは異性愛男性より5.98倍高率であることが、筆者のこれまでの調査で明らかになっている。トランスジェンダーが外出時に直面する困難や、中高時代の制服問題など全て調査データを根拠に解説する。

□講師：

日高庸晴氏

□プロフィール：

京都大学大学院医学研究科で博士号取得。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部研究員等を経て現職。文部科学省・法務省・厚生労働省、自治体の研修講師を務める。新聞やNHK「視点・論点」等マスコミ出演多数。



=====

LGBT自治体議員連盟では、多様なSOGI（性的指向と性自認）を巡る最新の情報、LGBTが必要としている行政サービス・支援、SOGIやLGBTに関して地方議員が議会で取り組める内容、こついで取り上げる研修会や情報交換を今後も予定しております。

隠す (javascript:void(0))

社会貢献/地域活性

LGBTQ

行政

法律

ダイバーシティ

セクシャリティ

追加情報

イベント詳細情報を更新しました。差分 2021-11-26 08:45:15

コメント0件

並び替え 古い順



コメントを追加...

Facebookコメントプラグイン

2021/12/19 (日)

13:00 - 17:30 JST


📅 カレンダーに追加

会場 新宿区役所内会議室

チケット

来場参加 (会員議員)	¥5,000
来場参加 (会員自治体職員)	¥5,000
来場参加 (非会員議員)	¥6,000
来場参加 (非会員自治体職員)	¥6,000
オンライン参加 (会員議員)	¥5,000
オンライン参加 (会員自治体職員)	¥5,000

(様式 10)

令和 3 年 12 月 22 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市政向上委員会 代表者 鈴木 恵	
報 告 書	
出張年月日	令和 3 年 12 月 19 日 (日)
出張先	2021 年冬の LGBT 自治体議員連盟研修会 (東京都・新宿区役所)
出張の理由	2021 年冬の LGBT 自治体議員連盟研修会に参加する。講座その 1 「近年のトランスジェンダーバッシングを考える」では、現在浜松市が策定中の「人権尊重条例」(仮) のパブリックコメントでも、トランスジェンダーバッシングが行われているようだ。どう対応していったらいいのか、学び、提案していきたい。また、エビデンスに基づいた LGBTQ 政策についても学び、浜松市議会での政策提案に生かしていくため。
出張者氏名印	鈴木 恵 
(出張の顛末) 別紙参照	
(備考)	

2021年冬のLGBT自治体議員連盟研修会参加

浜松市政向上委員会 鈴木恵

令和3年12月19日、東京都新宿区役所で開催された2021年冬のLGBT自治体議員連盟研修会に参加した。

講座その1では、当事者団体代表の遠藤まめたさんが「近年のトランスジェンダーバッシングを考える」についての話を聞いた。

遠藤さんは、にじーずという団体を主宰している。にじーずは、10代から23歳までのLGBT(かもしれない人も含む)が集まることができるオープンデーを定期開催している。現在全国6カ所に拠点があり、増やしている。ミッションとして「LGBTの子ども・若者が安心して思春期をサバイバルできる繋がりを作ることだ。ユースからの声は「自分のことを出すことができない」「普段話せない」など。半分の子どもは家族にも秘密にしている。だからこそ、多様な人がいるのが当たり前の居場所を作り、不安や孤立をなくしたいと考えている。

<https://24zzz~lgbt.com/>

思いやりや知識だけでは解決できない。既存のルールが対応していないために困っている。例えば、制服。選べることができますよと言っても女子のスラックスのみとか。就労時の困難があり、仕事につくのが難しい現実がある。

「トランスヘイト」女性用トイレやお風呂に、トランス女性が入ってくるので、不安だなど、女性の権利を表に出し、女性とトランスジェンダーの対立を煽り、差別を助長している。海外ではトランスジェンダーの権利を認めると性犯罪が増えるなどという情報が間違っただけで入ってきている。しかし、実際にはトランスジェンダーの半数が性暴力サバイバー。トランスジェンダーの場合、被害を受けても安心して相談できないことも課題だ。

カリフォルニア大学ロサンゼルス校で2018年発表されたアメリカ初の大規模調査で、性自認による差別禁止をした地域としない地域を比較したところ、トランスジェンダーが性自認によるトイレ使用が認められても、性犯罪増加にはつながっていないことがわかった。

<https://trans101.jp/>

質問時に、私から現在浜松市が策定中の「人権尊重条例」(仮)のパブリックコメントの中でも、トランスジェンダーバッシングが行われているようだ。どう対応していったら

いいのかと伺った。「差別ですよ」と言っても伝わらない。ファクトチェックと当事者の思いを伝えていくことが大切。実態を知らず、イメージだけで言っている場合が多い。

講義その2 宝塚大学 看護学部 日高 庸晴 教授「エビデンスに基づいたLGBTQ政策」について話を聞いた。

文部科学省は2015年4月30日「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」の通知を出した。

https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/27/04/1357468.htm

前年の自殺総合対策大綱の見直しの中で、自殺の要因の一つとして「性的マイノリティ」が明記された。

2020年6月から施行されている「パワーハラスメント防止法」では、労働者の性的指向・性自認や病歴、不妊治療等の機微な個人情報について、当該労働者の了解を得ずに他の労働者に暴露することをパワハラとしている。

地方自治体でできることは、医療現場と教育現場、そしてパートナーシップ制度だ。

看護師倫理綱領の中に、看護職は人間としての尊厳及び権利を尊重するとあり、その中に、性自認、性的志向も含まれている。

https://www.nurse.or.jp/home/publication/pdf/rinri/code_of_ethics.pdf

LGBTの子ども・若者は、いじめ、自殺が多い。6割がいじめを受けている、25%がアウトティングの経験がある。年に数回の授業で取り上げるだけでなく、日々の授業の中で、取り上げて欲しい。進路指導室や保健室にポスターや本を置くにも大事。

今回、トランスジェンダーバッシングが、浜松のパブリックコメントの中でもおきているとのことなので、どう対応していったらいいのか、またよく知らない人にどう説明したらいいかなどを知りたくて、参加した。担当課と情報を共有し、対応できるようにしていきたい。

看護学部 教授
博士(社会健康医学)
日本思春期学会 理事

日高 庸晴

大阪梅田キャンパス
〒530-0012 大阪市北区芝田1-13-16
Tel:06-6376-0853 Fax:06-6373-4829

✉ health-issue.jp

“世界初”の
女性専用男性の地方議員!

入間市議会議員

細田 智也
Hosoda Tomoya



〒350-0055 埼玉県入間市新光305-888
☎ 04-2633-4808
✉ https://h-tomoya.com

不安と孤立を見捨てない!

中野区議会議員(無所属)

石坂わたる

〒164-0012 中野区本町6-27-12-603

TEL : 03-6304-8758

Mail : ishizakawataru.jp

WEB : www.ishizakawataru.jp

この名刺はユニバーサルフォントを使用しています



新宿区議会 無所属ひとり会派
ちいさき声をすくいあげる会
よだ かれん

安中市議会議員
Annaka city council member

Sato Takao
佐藤 貴雄

itrenchtown@t.softbank.jp

LINE ID

027-381-0472

<https://www.facebook.com/takaosato.jp>



(様式6)

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	2021年 12月 19日																					
出張先(目的)	自治体議員連盟研修会(新宿区役所)																					
出張者氏名	鈴木 恵																					
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	15,820円	詳細は下記および別紙添付																				
日 当	1,500円	@1,500円×1人×1日																				
宿泊費	円	@ 円× 人× 泊																				
合 計	17,320円																					
<table border="1"><tr><td>金 額</td><td></td><td>百</td><td>拾</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>7</td><td>3</td><td>2</td><td>0</td></tr></table>					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円					1	7	3	2	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
				1	7	3	2	0														
上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。																						
令和4年1月12日																						
会 派 名 浜松市政向上委員会																						
代 表 者 鈴木 恵																						
(署名又は記名押印をしてください。)																						
<詳細>																						
JR 新幹線等 浜松駅～東京駅～新宿駅 (7,910円×2) × 1人=15,820円																						

<別紙 領収書添付欄 1>

領 収 書		浜松市政向上委員会様	
Receipt 領収年月日	2021.12.19		
金額	¥15,820	(消費税等込み)	
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類	JR tickets	
(50432 4枚)		印紙税申告納	
東海旅客鉄道株式会社		付につき名古屋中村	
浜松駅		税務署承認済	
浜松県MV4発行	60433-01		

広報費

(単位：円)

日付	摘 要	支払金額	金額
R3.6.17	ニュースレター制作費	112,530	112,530
R4.1.12	ニュースレター制作費	112,530	225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
			225,060
	合 計		225,060

(様式7)

支 払 証 明 書

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	1	1	2	5	3	0	

但し ニュースレター制作費 として
内訳 ニュースレター制作費 112,200円
振込手数料 330円

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和3年6月17日

会 派 名 浜松市政向上委員会

代 表 者 鈴木 愷

(署名又は記名押印をしてください。)

(様式7)

<別紙 領収書添付欄 1>

キャッシュサービスご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます



浜松いわた信用金庫



お取引日	取扱金庫・店番	振込・取扱番号
03-06-17	1503011-ウ163	
カード発行金融機関 店番	口座番号	
1503-	[REDACTED]	
お取引金額	お取引金額	
0000000000000	¥112,200*	
お取引内容	お取引振込高	
支払い	*****	
手数料	¥330	ペーシ 硬貨
時刻	09:57	おつり
浜松磐田信用金庫 市野支店 [REDACTED] 様 普通 0002001788 ハママツセイゴクツヨクイツカイ様 TEL053457-2505		
***** 和紙従事納付につき浜松西 税務署承認済		
ご利用ありがとうございました。		

御請求書

浜松市政向上委員会 御中

令和3年6月8日



somaru

ニュースレター 21.夏号制作費 御請求

下記の通り御請求申し上げます。

御請求金額	¥112,200-
-------	-----------

TEL [REDACTED]
MAIL [REDACTED]
浜松信用金庫 市野支店
普通預金 2001788
ソマル [REDACTED]

No	項目	数量	単位	単価(円)	金額(円)
1	データ制作費	4	ページ	15,000	60,000
2	印刷、入稿費	5,000	枚	8.4	42,000
3	(上質紙、A3、70kg				
4	両面カラー、2つ折り加工)				
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
				小計	102,000
				消費税(10%)	10,200
				請求額	112,200

特記事項



浜松市政向上委員会 レポート



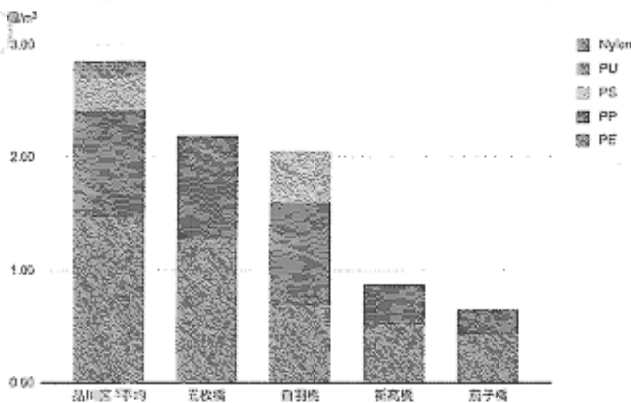
「人工芝」「ブルーシート」がマイクロプラスチックに。～馬込川調査から～

浜松市政向上委員会(代表 鈴木恵)は、2020年度の政務活動費を使い、世界共通の環境課題になっているプラスチックの海洋流出の実態を調べるため、2020年10月に馬込川流域4地点(白羽橋、茄子橋、五枚橋、新高橋)で採取し、馬込川のマイクロプラスチックの浮遊状況調査を実施した。



<馬込川五枚橋付近(東区)>

結果：2020年他地域調査との比較



各地点の個数密度(1 m²あたりのマイクロプラスチック等の個数)
※品川区平均は東京都品川区3地点の結果(2020年9月の品川区議河部議員の調査より)

マイクロプラスチックは、直径5mm以下と小さいプラスチックのことで、環境中の有害な化学物質を吸着する性質があり、誤って飲み込んだ鳥や魚、ウミガメなどへの影響が懸念される。さらには生態系や人間の健康への悪影響も懸念されている。その課題解決のためには、流出が懸念される製品、その流出量、そして流出経路を把握し、データに基づいた具体的な施策を打ち出すことが必要だ。

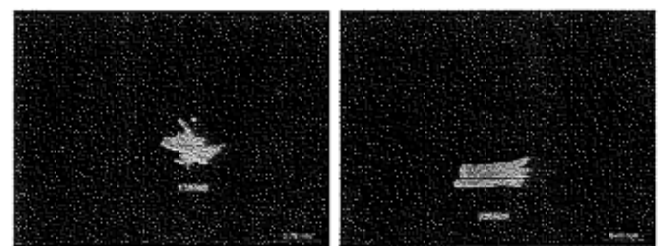
今回の調査に当たっては、浜松市環境政策課、NPO法人エコライフはままつ、浜松の海を守る会のご協力をいただき、採取したプラスチックを株式会社ピリカ(東京都)に、調査・分析・報告を依頼した。

調査前にはレジ袋やペットボトルの破片かと想像していたが、分析した結果は、「ブルーシート」「人工芝」が多かった。どちらも、屋外で使用され、紫外線やスパイクなどの擦れにより劣化し、小さい破片がそのまま排水溝、そして川に流れていた可能性が高い。

テニスコート、サッカー場などのスポーツ広場で「人工芝」が使われている公共施設があり、今後はその利用状況、人工芝の現状を市と連携をして調べていき、排水溝に流れないようにするための方策などを考えていきたい。

プラスチックの使用削減、ポイ捨て削減他、海洋プラスチックを減らす方策を皆さんと一緒にこれからも考えていきます。

浜松市議会 浜松市政向上委員会 鈴木 恵
人工芝と推定されるプラスチック(PP)



編集・発行 浜松市政向上委員会 代表：鈴木 恵

浜松市中区元城町 103-2 浜松市議会内 TEL/053-457-2479
MAIL/megu@megumi-happy.net FAX/053-457-2489

メールは
こちらから▶



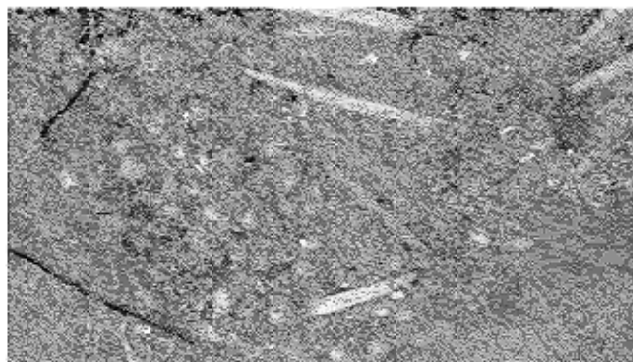
こんなものもマイプラに! 「被膜肥料」

「NPO法人エコライフはままつ」が、2020年7月19日及び8月1日に篠原海岸で採取したマイクロプラスチック。一部元は何だったのかわからないものがあったため、株式会社ピリカ経由で調べてもらった。

一番多かったのが、稲作に使う「被膜肥料」(コーティング肥料)、次が発泡スチロールだった。枕の中に入っているピロー、洗濯バサミ、釣具、植木ポットなど細かくなった多くのマイクロプラスチックが見つかった。

「被膜肥料」とは、肥料成分をポリエチレンなどのプラスチックで被覆された肥料のことで、作物の生育にあわせて少しずつ中の肥料成分が溶け出すしくみになっている。化成肥料を直にまくと水に溶けて水田の外に流れ出てしまうため、環境汚染を防止し、暑い

季節の追肥の労力を削減することができ、高齢化する日本の農業従事者には好適な肥料と言われている。水田の6割で使用されている。被膜肥料は、便利な一方、マイクロプラスチックの原因の一つとなっている。田んぼから、川や海に流れない方策が必要だ。



ヘチマでマイクロプラスチックを減らさまいか!

明治~昭和40年ごろ、浜松がヘチマ(糸瓜)の生産、品質が世界一だったこと、ご存知ですか?

プラスチックのスポンジをヘチマのスポンジにすることで、マイクロプラスチックが少しでも減らすことができるのではないかと活動を始めている団体「浜松シードバンク・シードカフェ」がある。

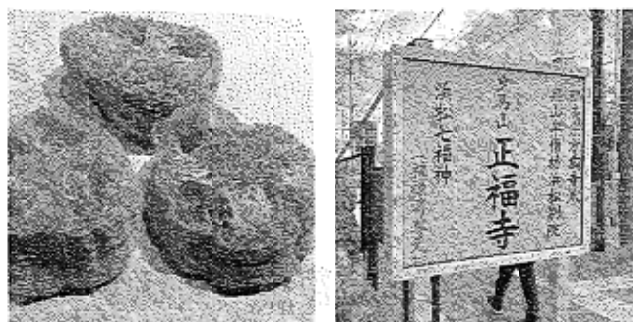
子どもの頃ヘチマ畑がたくさんあったなと思い出し、ヘチマと浜松の歴史について中央図書館の郷土資料室で調べた。

「浜松から西鹿島までヘチマの棚をつたっていける」とまで言われたようで、栽培の中心は、笠井と浜北だった。ヘチマは、タワシだけでなく、帽子、帽子の芯、スリッパ、靴の中敷、機械油のフィルターなどに使われ、海外で重用されていた。ヘチマ、落花生、生姜、南蛮が遠州四品と言われ、海外輸出をし、外貨を稼いでいた。

明治32年には、パリの万博にヘチマなどを出品、好評を得、多くの国に、輸出されていった。それを後押ししたのが「織田利三郎」。パリの万博では、巨大の象の模型を作り、これにヘチマをはりつけて、展示した。

織田利三郎は、浜松で大規模の博覧会を開催したり、浜松町農会、静岡県生姜糸瓜蕃椒落花生同業組合などを設立したりと、地域の産業振興に尽力した。高町の奥山半僧坊浜松別院正福寺に建てられている塔には、織田の功績を称えて、正面に利三郎の肖像画がはめ込まれている。

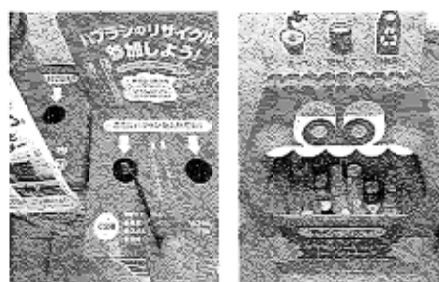
現在の田町にあるカスミヤさんは織田が開いた店舗で、100年を越えて営業中。まだまだ知らない浜松。



こんな動きが始まっています!

新たな紙容器のリサイクルが、日本製紙(株)、浜松グリーンウェーブ(株)、NPO法人エコライフはままつにより、始まっている。紙製のアイスクリームカップ、紙製ヨーグルトカップ、紙コップを浜松市西部清掃工場内「えこはま」(西区篠原町)に設置するボックスに回収し、日本製紙(株)で、段ボールに再生する。

歯ブラシのリサイクルも「えこはま」で始まっているよ。



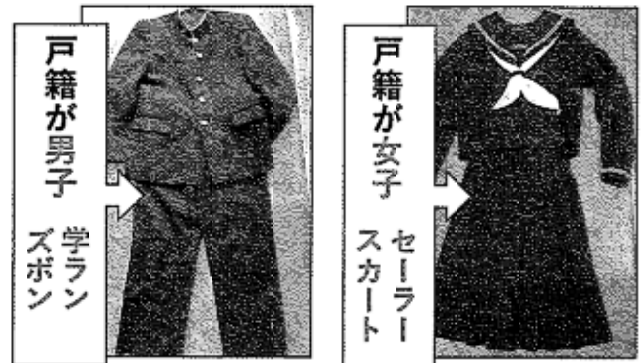
できる
ところから
始めよう!

中学校の校則その後

2年前に浜松市内の校則(生活の決まり)を調査し、男女別の制服や、下着の色は白などの問題点について、議会で質問し、様々なメディアに取り上げられた。

その後、どのように変わったのか、変わっていないのか、再度情報公開請求制度を使って、市内の中学校48校を調べてみたところ、大幅に変わっていた。特に注目は、校則の改訂方法が明記された学校が出てきたこと。生徒たちの意見が反映される仕組みが出てきたことは嬉しい変化だ。(詳しいデータはありますので、具体的に知りたい人は言ってね)

●代表的な男女別制服の例



項目	令和元年		令和3年
制服の男女別がない学校	1校	➡	36校
靴の色(白以外)	白・紺1校	➡	3校(白・黒・紺1校、指定なし2校)
靴下の色	白のみ	➡	9校(華美でないものや白・黒・紺)
髪型の男女別がない学校	16校	➡	33校
下着の色	白などに規定1校	➡	0校
黒タイツ&レギンスなどOK	1校	➡	7校
校則の改定方法を記載	0校	➡	8校
性への違和感への配慮記載	0校	➡	2校
個別対応について記載追加	0校	➡	7校

*髪型や身なりについて、「中学生らしく」と記載がある学校は令和3年度26校あった。また、マスクの色を白と規定している学校は1校。



やっぱり
浜松って
いいね。

点字にまつわる4つのいいね!

- 1 日本語の点字を発明した、日本点字の父、石川倉次さんは、浜松市鹿谷出身(1859~1944年)
- 2 「点字大阪毎日新聞」の初代編集主筆、盲人の父、中村京太郎は、浜松市和地出身(1880~1964年)
- 3 世界初の点字投票実施は、浜松の市議会選挙から(1926年)
- 4 視覚障害者中心の事業所の先駆け、WITHが浜松で設立(1996年)

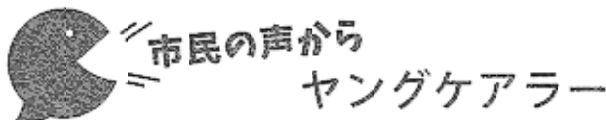


●令和3年度、4年度所属委員会

厚生保健委員会、地方創生調査特別委員会

●令和3年度 調査研究事項(予定)

- ・ 公共施設の人工芝の管理について
- ・ 区の再編に伴う市民サービス提供について
- ・ 防災の森づくりについて
- ・ これからの放課後児童会について
- ・ 生きづらい子の中学卒業後の進路について
(3つの市民団体と一緒に調査研究する)
- ・ ヤングケアラー支援について など



高校時代から大学2年生まで、ガン闘病の祖父と認知症の祖母を学校に通いながら、介護していた元ヤングケアラー(浜松在住)の方の話を1時間半ほど聞いた。

介護も大変だったけど、介護のために学校を早退

しようとする、「あなたがいて、なんの役にたつの」「嘘をつくならもっといい嘘つきなさい」と言われるなど、周りの理解がないこと、孤独なことが辛かった、そして当事者同士が話せ、受け止めてもらえる場が欲しかったと語った。

2018年に議会でヤングケアラーについて質問した。その後ヤングケアラーの理解が進んできたが、当事者が自分をケアラーだと気づいていない場合も多く、まだまだサポートが追いついていない現状だ。

<ヤングケアラーとは>

年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負って、本来、大人が担うような障害や病気のある家族の介護や世話をすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子ども。

<若者ケアラーとは>

18歳~30歳くらいのケアラー。進学や仕事、子育てとの両立に影響を及ぼしている。



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収へ

●浜松市政向上委員会 政務活動費 令和2年度決算

1、収入

項目	金額(円)	備考
政務活動費	1,800,000	150,000円×12ヶ月
預金利息	10	
合計	1,800,010	

2、支出

項目	金額(円)	備考
調査研究費	739,681	旅費、利用会員会費、調査委託費等
研修費	19,440	旅費、参加等
広聴費	29,024	旅費
要請・陳情活動費	622	旅費
資料購入費	27,160	書籍購入費
人件費	178,133	スタッフの人件費
事務所費	286,852	Web会議ライセンス、プリンター修理費、パソコンリース代、インターネット通信料、事務用品費など
合計	1280,912	

3、残高 519,098円(市に返還する)

(様式7)

支 払 証 明 書

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
		¥	1	1	2	5	3	0

但し ニュースレター制作費 として
内訳 ニュースレター制作費 112,200円 〃
振込手数料 330円 〃

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和4年1月12日

会 派 名 浜松市政向上委員会

代 表 者 鈴木 恵

(署名又は記名押印をしてください。)

(様式7)

<別紙 領収書添付欄 1>

キャッシュサービスご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます



浜松いわた信用金庫

お取引日	取振金庫・店番	振替 取引通番
04-01-12	1503011-2639	
カード発行金庫振替 店番	口座番号	
1503-		
お取引金額	お取引金額	
000000000000	¥112,200*	
お取引内容	お取引後残高	
支払い	*****	
手数料	¥330	ページ 返金
時刻	11:03	おつり

浜松磐田信用金庫
市野支店
様
普通 0002001788
ハママツクセイコウクヨウイソガイ様
TEL053457-2505

印紙税印巻納
付戻り金
税務署承認済

ご利用ありがとうございました。

御請求書

浜松市政向上委員会 御中

令和3年12月22日

ニュースレター 22. 新春号制作費
封筒印刷費

御請求



somaru

下記の通り御請求申し上げます。

御請求金額	¥ 112,200-
-------	------------

TEL [REDACTED]

MAIL [REDACTED]

浜松信用金庫 市野支店

普通預金 2001788

ソマル [REDACTED]

No	項目	数量	単位	単価(円)	金額(円)
1	データ制作費	4	ページ	15,000	60,000
2	印刷、入稿費	5,000	枚	8.4	42,000
3	(上質紙、A3、70kg				
4	両面カラー、2つ折り加工)				
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
				小計	102,000
				消費税(10%)	10,200
				請求額	112,200

特記事項



浜松市政向上委員会 レポート

Hamamatsu shisei
improvement committee report



9月議会
一般質問
特集!

川から流れるマイクロ プラスチックを削減しよう

めぐみ 昨年度、政務活動費を使い、馬込川の4地点でマイクロプラスチックの浮遊状態を調査した。その結果、「人工芝」とわかるマイクロプラスチックが認められた。公共施設の人工芝の利用状況は。



【回答】

200㎡以上の人工芝を有する市有施設を調査したところ、21箇所、約10万㎡の面積で施行されていた。そのうち、比較的規模の大きな3施設を現地調査したところ、実際に人工芝の破片が側溝や集水枡に堆積していた。

めぐみ スポーツ施設、例えば浜北平口サッカー場(サーラグリーンフィールド)で利用している人工芝の管理を今後どのようにしていくのか。



<人工芝がところどころ剥がれている浜北平口サッカー場>

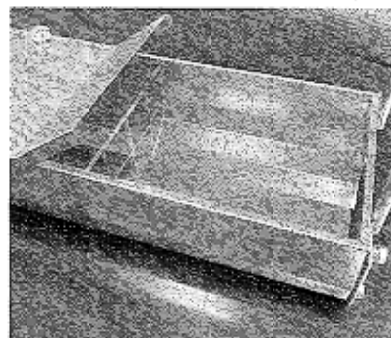
【回答】

今後、スポーツ施設の周囲の側溝に「集塵フィルター」を試験的に設置していく。

浜北平口サッカー場は、耐久性のある人工芝への更新を検討していく。

▼その後

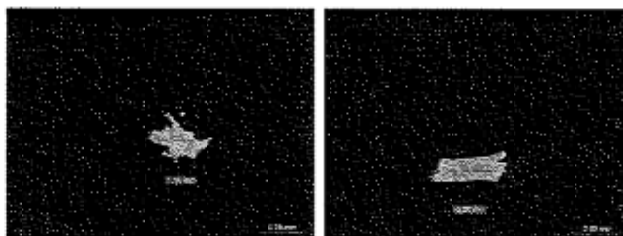
議会終了の2ヶ月後、浜北平口サッカー場と花川テニス場に、「集塵フィルター」を設置する工事を始めるとの報告があった。いい結果が出て、他の自治体にも波及してくれるようになるといいなあ。



*マイクロプラスチック

直径5mm以下の小さなプラスチック。川に流れたマイクロプラスチックは、そのまま海に流れ、有害な化学物質を吸着し、誤って飲み込んだ鳥や魚、ウミガメなどへの影響が懸念されている。マイクロプラスチックごみは、海洋の汚染だけでなく、海に生きる生物、漁業や観光などの産業、そして私たちの体にまで影響を与える。プラスチック問題を環境問題とだけと捉えることなく、産業の問題、健康問題としても考えていきたい。

人工芝と推定されるプラスチック(PP)



0347-0017

0348-0018

浜松市議会 浜松市政向上委員会 鈴木 恵

編集・発行 浜松市政向上委員会 代表：鈴木 恵

浜松市中区元城町 103-2 浜松市議会内 TEL/053-457-2479
MAIL/megu@megumi-happy.net FAX/053-457-2489

メールは
こちらから▶



子育て世代を全力で応援するまちに

汚れたおむつの持ち帰り やめられないか？

めぐみ 0歳、3歳の子どもを保育園に預けているママから、通っている園は園で汚れたおむつを処分するのではなく持ち帰りとなっていて、衛生面への不安、親の負担軽減などからおむつの持ち帰りを「やめることはできないか」という相談を受けた。一方園では、保育士は使用済みおむつの名前を確認し、神経を使って違う子の袋に入れないようにしており、負担がさらに増えている状態だ。保育所の汚れた紙おむつ、布おむつの持ち帰りの現状はどうなっているのか。市立保育園の紙おむつの持ち帰りをやめ、園で処理する方向にならないか。また民間の認可保育園に対して、園でのおむつ処分に支援をしていくことができないか。

【回答】

おむつ持ち帰りは、認定こども園と保育所で約6割、地域型保育所で約3割の園で持ち帰りが行われている。市立保育園でのおむつ処分は、廃棄物の収集回数の増加、使用済みおむつの保管場所の確保等が課題。重要性や優先度、効果などを見極める必要があるため、調査研究していく。

1 2 3
4 5
数字は語る！

110人

◀2020年の浜松市の自殺数。そのうち未成年・学生は5人。自損行為による救急搬送は、291件。

53%

◀認可保育施設195施設のうち、洪水や津波の浸水想定区域内に立地している施設は53%の104施設、土砂災害警戒区域内に立地しているのは6施設。
*避難確保計画を確認し、必要に応じて助言し、研修会等を実施していく。

小学校低学年でも男女別の 部屋で着替えられるように

めぐみ 小学生のママから「子どもの学校では、低学年は男女同室での着替えが行われている。子どもが嫌がって別室にして欲しいけど」との相談があった。政府は幼児期からの性被害防止教育の実施などを盛り込んだ性暴力対策強化案を公表している。そして、低学年には水着で隠れる「プライベートゾーン」を他人に見せたり、触らせたりしないよう指導する教材をつくることになっている。市内の小学校の男女同室での着替えの現状はどうか。また、今後の対応はどのようにするのか。

【回答】

およそ8割の学校で、1、2年生が男女同じ教室で着替えをしている。多様な性のあり方に対する認識が高まっていることから、必要に応じて個室の更衣スペースを利用できるよう、配慮している。カーテンや仕切りなどを設置している事例を各学校に周知し、発達に応じた対応、人権への配慮をし、学校で安心して着替えることができるように努めていく。

みすぎでかくれるところは
じぶんだけの
だいじなところだからだよ





Megu's Opinion!

持続可能で、豊かな浜松を



浜松は森、里、川、海と豊かな自然に囲まれており、農林水産産業、観光業、飲食業などの産業は、豊かな自然から大きな恩恵を受けています。市民もマリンスポーツをはじめ、癒

しやリクレーションできる場を身近で享受することができます。さらに、森林は、私たちに生きていくのに必要なきれいな空気、そして水を提供しています。

その一方で、所有者のわからない森林、経済的に適さず管理が行き届かない荒れた森林があります。過疎化や少子高齢化が進む中、相続したがどう管理したらいいかわからない、あるいは森林整備の仕方がわからなくて放置しているなど、森林経営が適切に行われていない森林があり、そのまま放置すると土砂崩れや山火事を起こす可能性があります。

また、中田島砂丘では、侵食が進み、砂の量が少なくなり、昔と大きく姿を変えています。完成から年数が経っていない防潮堤ですが、上に被せていた砂が風によって、飛ばされ、下地が見えてしまい、さらに、えぐれてしまっているところもあります。防潮堤建設に

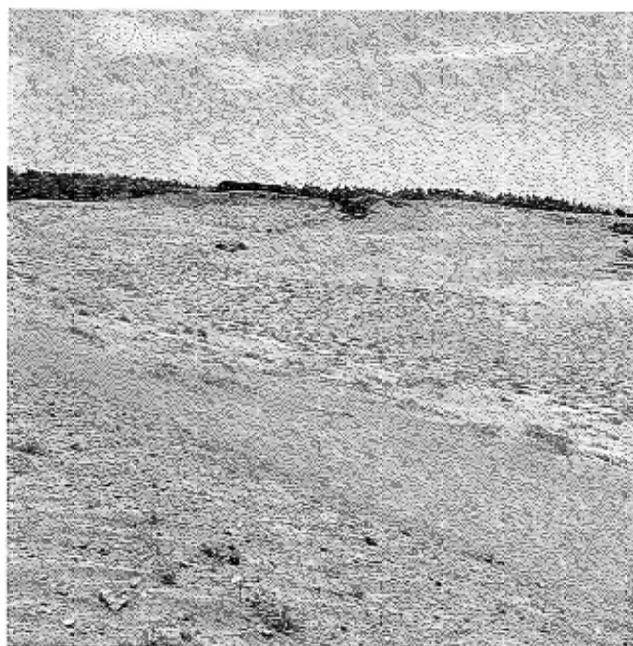
使われた砂が露出し、大きな石やコンクリートくず、さらにはガラス片が目につくようになってきています。海岸には、多くのゴミが落ち、海洋プラスチックの問題が危惧されてきています。砂が飛んでいき、残ったのが瓦礫ばかりとなり、草が生えて、草原のようになっているところもあります。中田島砂丘ではなく、中田島砂丘跡や中田島草原って呼ばなくてはならない時がくるのではないかと不安の声が上がっています。

浜名湖の牡蠣、アサリ、海苔などの不漁が続いています。このまま自然の資源活用だけを進めていくと、浜松の豊かな資源を使い尽くし、なくなってしまうのではないかと心配になります。

地域資源の活用、享受だけを考えていては、私たちにめぐみを与えてくれる自然は、100年、200年と持続可能ではありません。浜松市は、森、里、川、海が一体となった対策が可能な都市です。自然豊かな浜松を持続可能にしていくためには、活用だけでなく、景観や自然環境との調和、環境と経済のバランスのとれた街にしていくことが重要です。浜松が100年200年後も自然豊かで、市民が幸せに暮らせる持続可能な街であり続けられることを願い、活動していきます。

【その他の質問項目】

- 発達支援学級の中学卒業後の進路について
- 自殺対策「生きるための包括支援」



質問
その後

2022年4月施行に向けて
「浜松市犯罪被害者等
支援条例」を制定!

2020年11月議会で「犯罪被害者支援に特化した条例を制定する考えはないか」「給付金を創設つもりはあるか、またその対象者にパートナーシップの宣誓をしたカップルを入れるべきだがどうか」と質問をした。

あれから、1年。「犯罪被害者等支援条例」が4月からの施行に向けて、進んでいる。

浜松市の条例の特徴としては、対象となる犯罪被害として国外での事件や性犯罪を含んでいること、遺族見舞金が生活支援助成(家事補助・配食・保育費等)を含んで60万円であること。そしてその対象者として、パートナーシップ宣誓制度でカップルになった人も含んでいることだ。

* 担当者と、給付金の使いやすさ、対象者について、何度も話しあったことが実を結んだ。

市民の財産、
命を守る鴨江雨水調整池

鴨江にある、かもえ児童遊園(どんぶらこ公園)の地下に、大型の浸水被害防止のための大型調整池があるのをご存知ですか?

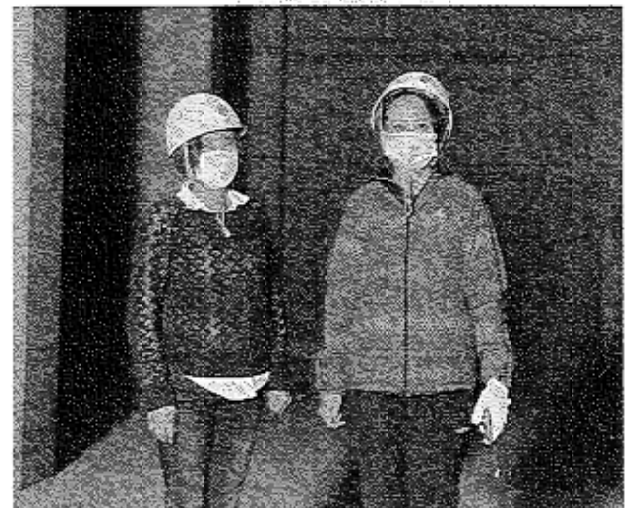


今回、鈴木ゆきこ議員と一緒に、その調整池を見学する機会を得ることができた。

昭和49年の七夕豪雨などで、鴨江地域は大きな床上、床下浸水被害を受けた。浸水解消の一つとして、平成8年に約43億円をかけて、鴨江雨水調整池ができた。

狭いマンホールを降りると、25,000㎡の広い調整池内部が広がり、まるで神殿跡のよう。大雨が降り、鴨江排水路の水位が上がると、排水路から調整池に流れるようになっていて、今年度もすでに2回流入してきたそうだ。排水路の水位が下がってくると、調整池に設置してあるポンプで溜まった水を汲み上げ、排水路に戻すとのことだ。

これからも現場を大事にしていきます。



この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収へ